

「永井荷風文学賞」・「永井荷風新人賞」創設について

2024年8月27日 三田文学会

「永井荷風文学賞」について

本日（2024年8月27日）千葉県市川市の田中甲市長より、市制90周年記念事業として三田文学会と協力して「永井荷風文学賞」を創設する旨、記者発表がありました。文学賞の具体的な内容は、市川市議会において計上された当該予算の承認があつてのちのことになりますが、現在三田文学会では、「永井荷風文学賞」の実現のために鋭意検討を進めております。この文学賞は本賞となる「永井荷風文学賞」と新進の創作者のための「永井荷風新人賞」の二つからなり、新人賞については現行の「三田文学新人賞」の伝統を継承するものとなる予定です。

「永井荷風新人賞」について

「三田文学新人賞」の公募は毎年10月末日までとなっており、現在ちょうどその期間の只中にあり、応募作品が続々と寄せられております。しかし「永井荷風新人賞」創設が予定されておりますので、今回臨時の対応として、この公募期間を2025年5月末日まで延長することとします。応募を検討されている方々には、急な変更となつてしまい、たいへん申し訳ありません。なお、今回の応募期間延長においては、三田文学新人賞の応募規定はそのまま継承されます。またすでに応募された方で、延長期間までに修正を加えたい場合、お認めいただきますので、メールにてお問い合わせください。

●「永井荷風文学賞」「永井荷風新人賞」については、市川市田中甲市長と三田文学会荻野アンナ理事長により今秋正式な発表が行われる予定です。